

令和4年度公益財団法人鳥取童謡・おもちゃ館事業計画書

基本方針

世界中で猛威を振るう新型コロナウイルスは、未だその勢いに衰えを見せず、令和4年2月現在においても国内は第6波のただ中にあります。鳥取県内もその例外ではなく、県下全域に県版新型コロナ特別警報が宣言されており、予定していた館の事業も多くが見直しを迫られました。社会全体が一時期ほどの恐慌状態からは脱しつつあるとはいえ、事態収拾の目処は未だに立っていません。

その一方で人々の間では自粛疲れがささやかれ、先の見えないまま長引く自粛生活に倦み疲れていることもまた事実です。新型コロナウイルスの蔓延は、館の運営にとって大きな逆境であることは間違いありませんが、コロナ禍にあっても自粛一辺倒ではない生活、with コロナと呼ばれるライフスタイルが模索されています。つまり、感染の波が大きくなったときには最大限の警戒をして外出を控えるとともに、感染の波が収まった際には、以前のようにそれぞれの生活を楽しもうという方法です。

専門家にさえ3ヶ月先の情勢すら断言できない中、難しい舵取りではありますが、事態の動静と世論の方向を見定めつつ、できるときにできることを積み重ね、童謡・唱歌とおもちゃの文化普及に努めていきたいと考えています。

当法人は公益財団法人として、非営利かつ不特定多数の利益の増進を普遍的な行動指針として掲げております。県民市民のみならず、多くの人々に広く門戸の開かれた“うた”と“おもちゃ”の文化事業を提供することにより、童謡・唱歌とおもちゃをテーマとした特色ある地域文化の発展を図り、公益法人としての社会的役割と責任を果たしていきたいと考えています。

実施事業（総事業費 169,040 千円）

法人の目的を達成するため、指定管理者としてわらべ館の管理運営を行うとともに、次の事業を実施します。

1. 童謡唱歌に関する事業（公益目的事業1 事業費 80,360 千円）

(1) 童謡唱歌体験事業

童謡唱歌に親しむ機会を提供するため、利用者の安全を確保しながら、実際に童謡唱歌を歌ったり聴いたりすることの出来る体験活動を実施します。三密対策を取りつつ童謡館で唱歌教室を開催するほか、希望する団体や施設を募り、県内各地に出向いてのコンサートを実施するなどして、童謡唱歌の普及と愛好者人口の拡大に努めます。家庭でも唱歌にも親しんでいただくことを目的として、わらべ館のオリジナル唱歌集を販売します。

(2) 調査研究、資料収集事業

「童謡・唱歌のふるさと鳥取」の拠点施設として、日本の音楽教育の発展に大きな役割を果たした鳥取県出身の三人の音楽家、岡野貞一・田村虎蔵・永井幸次の業績を顕彰し、関連資料の収集を行います。また併せて、本県ゆかりの音楽家や童謡全般に係る資料収集を行い、専門員による調査研究を進めます。

童謡館基金事業として、収蔵資料のオンライン公開に向け、おもちゃ館収蔵資料 DB との統合等の諸準備に着手します。

(3) 展示事業

岡野貞一ら鳥取県出身の音楽家の業績を顕彰するとともに、童謡唱歌に対する興味関心を広く一般に喚起するため、常設展のほかテーマを定めた企画展を童謡館で開催します。展示には専門員による調査研究、資料収集の成果を反映し、わらべ館の入館料のみで広く一般に公開します。

2. おもちゃに関する事業 (公益目的事業2 事業費 80,207 千円)

(1) おもちゃ文化体験事業

おもちゃに親しみ、おもちゃ文化に触れる機会を提供するため、工作や遊びなどの体験型事業を実施します。鳥取世界おもちゃ館を拠点として、おもちゃを使った工作や遊びなどの体験活動を提供するほか、壊れたおもちゃの修理など様々なアプローチにより、楽しみながら学べる環境の実現を目指します。おもちゃづくり体験で販売する工作キットやその他材料代等の徴収に際しては、低廉な価格に設定し、多くの方に参加していただけるよう工夫します。また、手軽に遊べる日本の伝統玩具を紹介するため、こまの販売を行います。

(2) 調査研究、資料収集事業

鳥取世界おもちゃ館の展示の充実を図るため、鳥取県の郷土玩具や資料的価値のあるおもちゃを収集するとともに、専門員による調査研究を行います。県東部だけでなく近隣のおもちゃ作家とも連携しながら、地域性のある特徴的なおもちゃの収集に力を入れます。

おもちゃ館基金事業として、収蔵資料のオンライン公開に向け、童謡館収蔵資料 DB との統合等の諸準備に着手します。

(3) 展示事業

「'89 鳥取・世界おもちゃ博覧会」を顕彰するとともに、当時の収集資料を活用するため財団が新たに収集した資料も交えて、鳥取世界おもちゃ館において常設展やテーマを定めた企画展を開催します。展示には専門員による調査研究、資料収集の成果を反映し、わらべ館の入館料のみで広く一般に公開します。

3. 法人管理事業（管理事業 事業費 8,473 千円）

（1）財団管理事業

公益法人として関係諸法令に則り、透明性のある法人運営を行うとともに、人材育成に力を入れ職員の知識、技量の向上を図ります。